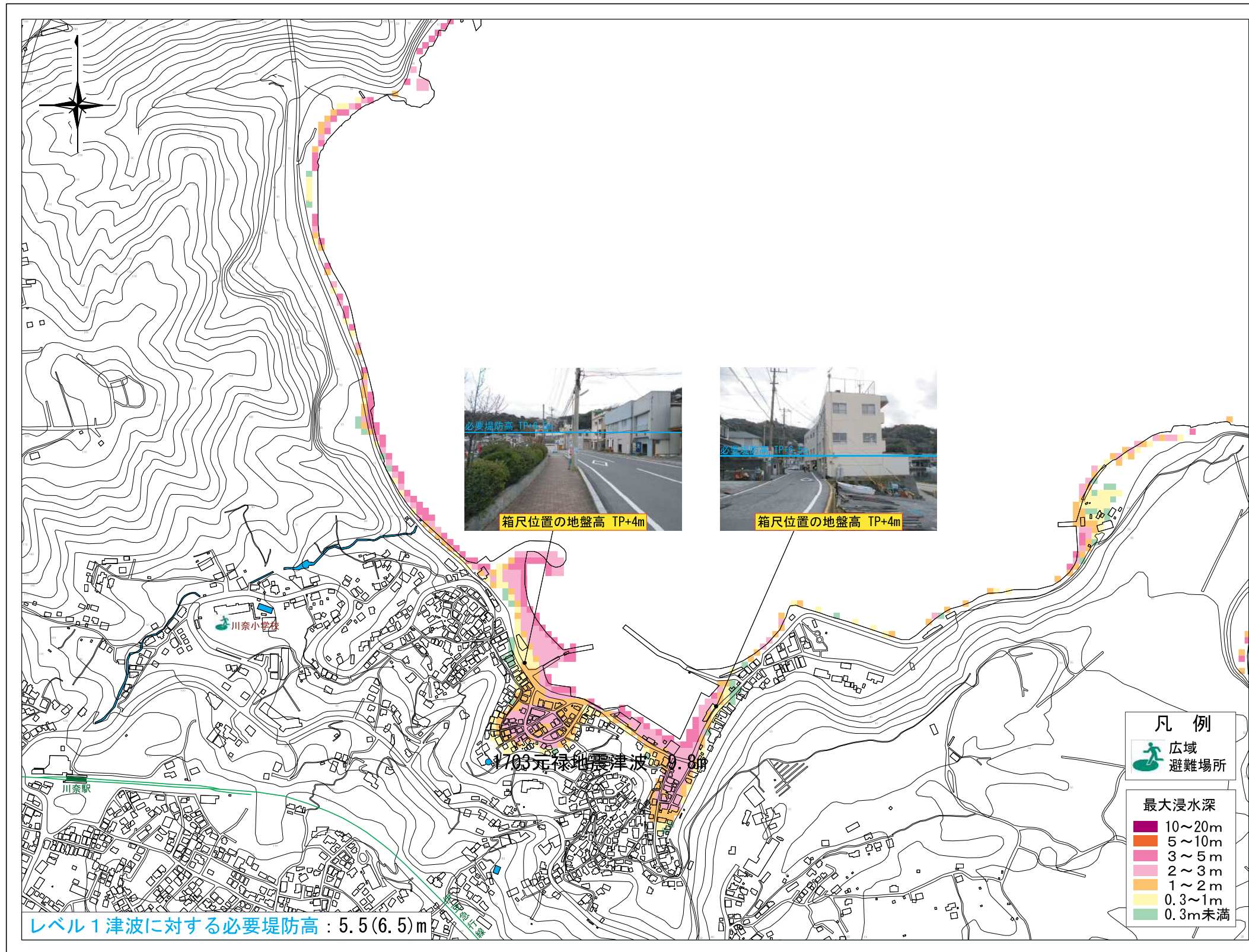


川奈地区 地区協議会用参考図

第3回地区協議会資料
(平成28年6月24日)



大正型関東地震（レベル1）最大浸水深図（m）

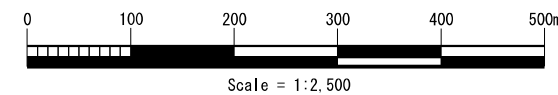
レベル1津波の平均発生頻度は200~400年と推定。

過去の津波の出典：津波痕跡データベース（東北大学・原子力規制庁）

レベル1津波に対する必要堤防高の（）は地域海岸内に港湾や漁港等の防波堤等が存在することによる減衰効果や隅角部等での津波の収斂により津波高の変化が確認できるために細分して設定した区間のレベル1津波に対する必要堤防高です。

この地図は、県で作成した浸水想定区域図と国土地理院の基盤地図情報を重ね合わせた参考図です。

この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の基盤地図情報を使用しました。（承認番号 平26情使 第861号）



関東大震災被災状況

第1部 関東大震災



図14-6 玖須美の惨状



図14-7 玖須美の津波被災状況



図14-8 現静海町の様子 仏光寺方向を見た津波による被害状況



図14-13 伊東大川河口付近の様子



図14-14 仏光寺前から東側を望む



図14-15 仏光寺前から西側を望む



図14-16 現和田1丁目から新井方向を見た津波による被災状況